

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	子宮体癌 Pembrolizumab+TC (PTX+CBDCA) 療法			臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2025年3月5日
疾患名	子宮体癌			<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法		
診療科名	婦人科			<input type="checkbox"/> 単施設自主研究	<input type="checkbox"/> 術後化学療法		
登録医師名	藤田 志保			<input type="checkbox"/> 他施設自主研究	<input type="checkbox"/> 術前化学療法		
適応	化学療法歴のない進行・再発の子宮体癌			<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究	<input type="checkbox"/> 局所療法		
				<input type="checkbox"/> 治験	<input type="checkbox"/> その他		

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	アプレビタントカプセル125mg	1	Cap	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	抗がん剤開始1時間～1時間30分前に内服 day2～3のアプレビタントは別途処方
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用（フィルター付ルートを使用すること） ※開始から終了までECGモニターを
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	最終濃度：1～10mg/mL以上 オンラインフィルターを使用すること。 キイトルーダ投与前後生食でフラッシュ
4	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	キイトルーダ後ルート洗浄用
5	レスタミンコーウ錠 10mg	5	錠	経口			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	パクリタキセル投与開始30分前に内服
6	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レスタミンと同時投与（レスタミン内服不可患者には医師に確認）
7	テキサート注射液 6.6mg ファモチジン注射液 20mg	3 1	瓶 管														
7	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	30min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	バロノセトロン静注用0.75mg	1	瓶														
8	生理食塩液 カルボプラチニ点滴静注液	250 5	mL AUC	点滴静注	側管	180min 60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	最大投与量：800mgまで

備考欄

※6コース終了後は「子宮体癌 Pembrolizumab維持療法」へ移行する
※キイトルーダとパクリタキセルはフィルターを使用する。

減量・中止基準

各薬剤の添付文書・適正使用ガイド参照

文献

Pembrolizumab plus Chemotherapy in Advanced Endometrial Cancer